



小・中学校で出張コンサート! ラ♪ラ♪コンサートツアーに潜入

ミライの
BLINKA
研究室

ミライの文化を創り出す、次世代の

若者たちの活動を研究する

いちようホール発!ラ♪ラ♪コンサートツアーとは?

「八王子市子どもたちに生の音楽体験を!」をテーマに、市内の小中学校へ出張して行うミニコンサート。学校の体育館や音楽室がコンサートホールに様変わりします!ふだん生演奏を聴く機会が少ない子どもたちでも楽しめるよう、ただ演奏を聴くだけではなく、体験コーナーや楽器についてのレクチャーなども交えた体験型プログラムを考案。様々な音楽ジャンルのアーティストが参加しています。

横山第一小学校でコンサートを開催

2023年7月11日(火)に横山第一小学校の音楽室で木管五重奏のミニコンサートが行われました。73名の5年生を相手に、プロの演奏者が奏でる華やかな音色が響き渡ります。演奏の合間には、曲や楽器の特徴などのわかりやすい解説もあり、間近で見る本物の楽器に子どもたちは興味津々。徐々に緊張の面持ちがほぐれ、「この曲は知っているかな?」「知ってるー!」「〇〇の曲!」と演奏者との掛け合いを楽しむ場面も。音楽室という親しみのある空間で、リラックスして音楽体験を楽しんでいました。



各クラスから代表の3人を選出し、それぞれ指揮者体験を行いました。

演奏の後半では全員が手拍子で参加。音楽室が明るい雰囲気になりました。



演奏者にインタビュー!

今回の演奏を行ったのは、プロとしての活動の傍ら「音楽アウトリーチ」に携わってきた木管五重奏のメンバーたち。子どもたちに音楽鑑賞+αの体験を届けるこの取り組みへの思いを聞かせてもらいました。



Q.演奏で気を付けていることはありますか?

A.何か一つでも子どもたちの心に残るように、「一緒に楽しむ」ことを大切にしています。視線を合わせて微笑みかけるなど、コミュニケーションを取り、素直な反応をこちらにも楽しみながら演奏しています。

Q.プログラムはどのように決めているのですか?

A.学校からの要望をベースに体験内容を検討します。約30曲ほどのレパートリーの中から、子どもたちになじみのある曲とクラシックの曲を取り交えて構成しています。

木管五重奏 プログラム

- イベール: 3つの小品より第1楽章
楽器紹介
- 石川亮太編: 山の音楽家じゅんぱん協奏曲
楽器を知ろう
- 久石 譲: 魔女の宅急便メドレー
ハーモニー・響きを感じてみよう
- ロジャース: ドレミの歌
木管五重奏と共演してみよう~指揮者体験
- ロジャース: サウンドオブミュージックメドレー
木管五重奏と共演してみよう~手拍子体験
- アンコール
シュトラウス: トリッチ・トラッチ・ポルカ

〈学校関係者の方へ〉お問い合わせはこちら

- ◆お問合せ (公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団 伊藤・椎名
TEL: 042-621-3005(9:00~17:00)
- ・実施期間 毎年5月頃~3月(12~2月頃申込受付)
- ・費用 実施にあたっての費用の負担なし
- ・プログラム ①多様なジャンルのコンサート(クラシック、ジャズ、世界の音楽など)
②アーティスト(ゲストティーチャー)による音楽科授業



演奏は学校内で行われるため、見慣れた校舎にいらながら日常の体験ができます。クラシックのほかアフリカ音楽やジャズなどの多彩な音楽ジャンルのリクエストが可能です。プロの演奏を間近で体感することで、子どもたちの心に音楽の楽しさや興味が育まれる貴重な機会だと感じました。

藤原道山×SINSKE「東方見聞録」 ~尺八とマリンバによる世界最小オーケストラ~



なにか新しいことができないかという思いから意気投合し、尺八とマリンバのデュオという唯一無二の存在で、新たな魅力を発信し続けるお二人。その抜群のコンビネーションは世界でも高く評価されています。そんなお二人が南大沢に!公演を前に貴重なお話を伺いました。 藤原道山(以下、道) SINSKE(以下、S)



藤原道山さん

SINSKEさん

Q 尺八とマリンバの共演の魅力は?

道 一度に出せる最大音数が尺八は1音、マリンバは6音です。この7音という限られた音数の中でどう表現していくか、毎回の挑戦が面白いんです。それが二人でもオーケストラの作品をつくることに繋がっています。

S 竹と木の響きが交じり合う味わい深さがあります。本来はリズムを作る打楽器のマリンバですが、逆に隙間というかスペースをたくさんつくり、そこに道山さんの尺八の伸びている音が綺麗に響くようバランスを考えています。

Q 尺八、マリンバを始められたきっかけは?

道 祖母が琴を弾いていたので、小さい頃から和楽器の音色には親しみがありました。でも僕は琴の練習が嫌で...逃げ回っていたところ、尺八を勧められ、やるかと言ってしまったんです。尺八はまず音を出すのも難しく、音が出たときの喜びは大きかったですね。

S 僕はもともと音大で打楽器を専攻していました。将来を模索していた時期にマリンバのコンサートを観に行き、その後の師匠となる方

の演奏を聴いて、「マリンバ一台でこんなにも世界観をつくりだせるのか。」と感動し、存在に魅了されたのがきっかけですね。

Q 演奏をされる中で感じる喜びは?

道 演奏の中で、自由に音で会話ができることです。お互いに投げかけ、答えて...。毎回即興的な面白いものが創り出せているように感じています。

S 僕も同じことを思っていて...。演奏中、僕がしたことに道山さんから音で反応が返ってきます。音の会話を肌で感じながら、新たな瞬間をクリエイトしている喜びがありますね。

Q 心に残っている公演は?

道 沢山ありますが...。9周年の公演で演奏したベートーベンの第九は、「いつかやりたいけど無理だよ。」と話していたものでした。何年も二人で公演を積み重ねるうちにできるようになって、これからのそういうことがたくさん起こりそうな気がします。

S 昨年のメキシコでの公演は非常に盛り上がりましたね。次の曲をお伝えする度に、「オーエ」と海外の方の熱い反応が返ってきて、「Japanease」二人が何をしてくるんだ!という期待感が会場中に満ち溢れていましたね。

Q 今後、挑戦されたいことは?

道 十数年ツアーを回り、毎回様々な挑戦をしてきました。オーケストラ作品、古曲...二人では演奏しなそうなる曲など。我々二人だと、新しくやりたいことが次々と浮かんできます。これからも二人で新たな挑戦を続けていきます。

S 尺八とマリンバという唯一無二のデュオをさらに世界に発信していきたいです。海外で公演をする中で、楽器での演奏は歌詞がない分、国境を越えてダイレクトに楽器の魅力を伝えられることを強く感じました。

藤原道山×SINSKE

~尺八とマリンバによる世界最小オーケストラ~

「東方見聞録」

2月4日(日) 14:00 開演

【会場】南大沢文化会館 主ホール

全席指定 未就学児入場不可

【入場料】友の会 ¥3,600 一般 ¥4,000

【ユース券】¥2,000

※25歳以下、当日要身分証

【お問合せ】

(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団

TEL: 042-621-3005

Q 趣味、マイブームは?

道 随分前から、ぬか漬けをやっています。大根や人参きゅうり、夏の時期だとオクラやみょうがも漬けています。お酒との相性が最高です。

S 僕は自家製サラダチキンを作っています。作り方が様々あつて奥深いんです。自分で育てたハーブと配合するなど、最高のサラダチキンを作るべく、日々試行錯誤をしています。

Q 南大沢公演の見どころ、お客様へメッセージ

道 今年「東方見聞録」と題して、日本的要素を含んだものやアジアの魅力を感じられる作品をお届けします。日本から発信する、そんな音楽を作りたいなと思っています。ぜひ、尺八とマリンバの2つの音の重なりをお楽しみください。

S 今まで我々が挑戦したことのない、民謡というジャンルにも踏み込んでいます。道山さんの新たな尺八の吹き回しも堪能できますよ。他にも各ジャンル名曲を揃え、ツアーが始まって半年が経ち食べごろに熟した頃に南大沢の皆様と音楽を共有できるのを楽しみにしています。